



広報みまた



これからも長生きして下さい。

松形県知事は敬老の日を前に県内最高
齢者の原田イセさん(百五才)を訪れ、
「これからも健康に充分気をつけて長
生きして下さい」と激励されました。

54 / 10月号

いつまでも



賑わった第2地区敬老会

- (昭和五十四年九月十五日現在)
- 政野 ティ 90 中 米
 - 中西 テカ 90 樫 田
 - 和田 シナ 90 小 さ
 - 小林 キサノ 90 田 上
 - 福重 アイノ 90 前 目
 - 福永 エダ 90 蓼 池
 - 新垣 ツル 90 三 原
 - 西村 クサ 91 樫 田
 - 大岩 根スマ 91 ホム
 - 飯屋 宗右五門 91 田 上
 - 内村 ケイ 91 ホム
 - 田実 スギヨ 91 下 新
 - 有村 サキ 91 山 王 原
 - 神宮 司エン 92 山 王 原
 - 鈴木 兼章 92 下 梶
 - 瀬尾 キク 93 大 さ
 - 野崎 重雄 95 山 王 原
 - 山下 ケイ 101 下 新
 - 原田 イセ 105 上 米



ゲートボールに親しむお年寄



90才到達者を激励する町長

すこやかに

は、七十才以上のお年寄りが千八百八十五名(九月十五日現在)おられますが、各地区毎に敬老会に出席され、お互いの交友を深められます。青年主催でほとんど

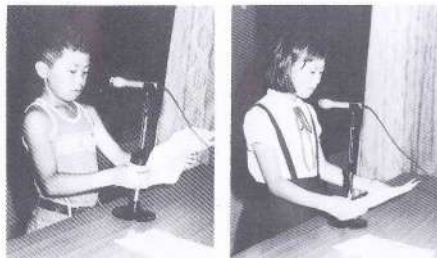


山下ケイさんを訪れた県知事

九月十五日敬老の日、お年寄りの長寿を祝い、今までの御労苦をうやまいそじてなぐさめ、いつまでもお元気で過ごされるよう……

各地区で敬老会が盛大に行われました。今年本町では、七十才以上のお年寄りが千八百八十五名(九月十五日現在)おられますが、各地区毎に敬老会に出席され、お互いの交友を深められます。青年主催でほとんど

の後懇親会を行いました。その席では青年会の太郎踊りや子連れ鼓、二人羽織などを披露し、お年寄りを楽しませました。子供が作文を朗読 第四地区では公民館、青年会、婦人会、新生会等が一体となって主催し、地区民総ぐるみで長寿を祝いました。特に小学校六年の今村珠也君と満行真美さんが、おじいちゃん、おばあちゃん、ゲートボールや老人クラブの集りなどに出席、いつまでも元気で私達の話相手になって下さい。と作文を朗読しお年寄りの拍手を浴びました。その後懇親会では、婦人会、新生会、中年婦人会などが踊りや歌で華を添えました。知事が百才以上を慰問 これより先松形県知事が町内の百才以上の原田イセさんと、山下ケイさんを慰問されました。松形知事は諸県出身だけあって、終始薩摩弁で話され、原田さん宅も山下さん宅でも、にぎやかな応待がなされました。特に原田さん宅では盃のやりとりをされながら「これは長生きをする焼酎じゃひじ私もそれにあや



作文を朗読する今村君と満行さん

各地区で盛大に敬老会

の地区が公民館主催で開催していましたが第二地区は青年団の主催で毎年行っています。第二地区は県内最高齢の原田イセさん(一〇五)を筆頭に百七十名の方々が出席され孫達(青年)の催しにいつものことながら、感激されています。



第4地区敬老会



建設に着手

本年度の建設事業である、山王原住宅と谷児童プール及び宮村児童館の工事がいよいよ始まりました。

山王原住宅は九月二十一日に起工式が行われ、旧老人ホーム跡地(四千八百九十平方メートル)に、鉄筋コンクリート三階建二棟が建設されます。

主体工事を洩脇組、電気工事を九南電業、給排水工事を電田水道がそれぞれ請負い工事費一億七千九百余万円で来年三月十日の完成を目標に着手しました。

A・B二棟で計三十戸で六畳が三室それに台所兼食堂が六畳他洗面所、風呂等が設備されます。

谷児童プールは九月十日に起工式が行われ十一月三十日の完了を目途に、今工事が進められています。この児童プールは、谷青年の家(西側、九百一十一平方メートル)の敷地に工費千四百八十万円で和

山王原住宅 谷児童プール 宮村児童館

田工業が建設するもので、長さ二十五メートル、幅十メートルの二百五十平方メートルの鋼製プールです。水深は四十七センチメートルから八十センチメートルまでであり、来年の夏からは児童生徒で賑わうことでしょう。

宮村児童館は旧大さきす公民館の跡地五百四十四平方メートルの敷地に木造平屋建の百九十三平方メートルが、千五百六十万円で建設されます。

工事は鶴田産業が請負い一月三十日の竣工を目標に工事が進められています。

起工式は九月二十一日午後一時から現地で行われ、第三地区公民館の役員も出席し、完成を楽しみにしていました。



地区民とぞって運動会

第六地区公民館

第六地区公民館(館長柳橋國彦)では九月二十三日、勝岡小学校に於いて体育大会を実施しました。これは「日本のふるさと宮崎国体」のときにあたり、地区民総参加のもとに、体育スポーツを奨励し融和と親睦・団結を図り、健康で明るい地域づくり等に寄与することを目的に行われたもので、幼児から老人まで文字通り地区民総ぐるみの体育大会でした。

大会プログラムは十一月四日に行われる町民体育大会に合わせて組み込まれたものが多く見受けられました。

勝岡小学校グラウンドいっぱい

に集まった地区民は競技ごとに思い思いの応援をおくり、競技者と観覧者が一体となって、終始なごやかな大会でした。

柳橋地区公民館長も、「連休でもあるし参加の出席を一番心配しましたが、こんなに沢山集まっていたのでありがたい事です。お陰で今までない盛り上がりです。天候にも恵まれて最高です。」とうれしさをかくしきれない様子でした。

今市でも運動会

今市、児玉利春館長、二百五十戸でも九月二十三日運動会を開催しました。

今市児童館東の広場に七つの支部毎に陣地をかまえ、幼児から老人までそれぞれそ家族みんなが出場し楽しい一日でした。

この大会は数年ぶりに再開されたもので、中でも老人のアメ喉い競争などは全員両手を後ろにしばられ、まるで能面をかぶった様に顔中に小麦粉をつけ応援者も競技者もやんの喝采を浴びました。この地区は町営住宅が半数

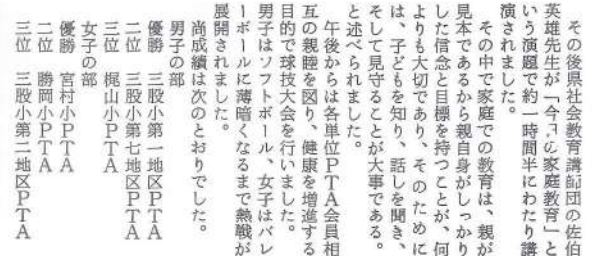
教育のあり方を研修

町PTA研究会

町PTA協議会(会長長岡分貴)では、九月九日梶山小学校に於いて研究大会を開催しました。この大会は研究の主題を「心身ともに健全な子どもを育てるため、PTA活動はいつかあるべきか」をテーマに研修を深めました。

開会行事に引続き、PTA活動に貢献された十名と一団体に對し感謝状及び表彰が行われ、研究発表や講演が行われました。

研究発表では、三股小の宮田きみ子さんが、子どもの教育としつけについて学校と家庭が、お互いの立場を理解し協力し合うことが、いかに大切であるかを、自分の体験をふまえて発表されました。また梶山小の山元重子さんは、自分達上の馬場親子会の年間活動の事例をあげながら、団体活動の苦しみやよろこび、そして子どもとの触れ合いの大切さを発表されました。



熱心に講演に聞き入る会員



楽しく過ごした今市の運動会

以上を占めています。非常にまとまりがよく、協力体制は万全です。

最後には参加選手全員が抽選が行われ、毛布など豪華な賞品を手にしたしあわせ者もいました。

郵便局の簡易保険

「郵便局の簡易保険」の資金総額が、十二兆円に達しました。十二兆円といえば、国民が一人当たり約十二万円を簡易保険に預けている勘定になります。

この簡易保険資金はどのように使われているのかを説明しますと、私達が常日頃何気なく使っている鉄道や道路、あるいは県や市町村で建設する学校や住宅、公園などに融資され、豊かな町づくり、住みよい社会づくりに役立っております。



簡易保険の融資を受けた梶山小

本町も昭和五十三年に建設した唐の橋住宅に四千四百七十万円、梶山小学校の建設資金として七千六百八十万円が融資されています。局ではこれを機会に「簡易保険の普及を図り、国民の生活向上、発展に役立つよう努めたい」と話しておられます。

また簡易保険では本年度も米寿(八十八才)を迎えられた次の方に郵政大臣から記念品が贈られました。

大盛マツヨ上米 本村ナツ内木場
下村レイ 上米 児島ミキ 勝岡
内村キヨ 寺柱 福留サエマツ餅原
中野アキ 大さ 久保アサノ蓼池
村尾ツマ 大さ 森 ケイ 蓼池
谷口ハツ 梶山 小倉トモエ下新
鍋倉ワサ 梶山 木佐貫ユキエ下新
三股郵便局



町の話題

しめやかに慰霊祭 老人ホーム

老人ホーム清流園（園長桑畑則雄）では納骨堂の完成を祝い、合同慰霊祭を行いました。開設以来今日まで、16年の間に、病に伏し薬石の効も空しく、悲しくも他界された方は、81柱を数えています。老人ホームは今年の3月、現在地に新築移転しましたが、今回その一角に納骨堂が完成しました。この納骨堂の完成を記念し物故者の合同慰霊祭を行ったものです。

和牛品評会 第6期

第6期の和牛品評会が9月19日行われました。家畜市場での販売価格も割高となっていることも影響してか、生産者の顔も心なしかはずんでいるようでした。

- 成績は次のとおり（子牛優等のみ）
- 牝の部 川畑正明（蓼池） 東 泰美（前目）
 - 久保 華（蓼池） 本村光義（田上） 堂村 甚宗（蓼池） 東 泰美（前目） 額川 勲（飯屋） 松山和善（大野）
 - 去勢の部 木下重利（中米） 中原兼雄（上米）
 - 福永重秋（蓼池） 下西政則（上米）
 - 栗野善治（小さ）



11月4日に町民体育大会

去る9月8日定例の公民館長会が開催され、町民体育大会を11月4日、旭ヶ丘運動公園に於いて開催することになりました。町民体育大会は「町民総参加のもとに体育、スポーツを楽しむ、融和と親睦を深め、町民相互の健康な体と豊かな生活をつくり、併せて明るく住みよい町の建設に寄与する」という目的のもと開催されるものです。本町では10月15日、16日の2日間旭ヶ丘運動公園で宮崎国体の軟式野球が開催されます。入場は無料ですからこぞで観戦して下さい。国体の成功と町民体育大会の盛会を期して町民みんなスポーツに親しみましょう。



指導者研修会 第1地区公民館

第1地区公民館（館長別府光次）では9月23日地区内の指導者研修会を開催しました。この研修会は地区内の各種団体の役員、自治公民館役員約60名を対象に、指導者のあり方、役割等について研修を深めると共に、役員同志の融和を図り、指導者相互の連帯意識を高める目的で開催されたものです。開会行事に引き続き、高崎町の相良政之先生の講演がありました。講演の中で「人生は一度しかない、その一度しかない人生を大切にすることはその人の義務である。」と述べられ、人生を悔いのないものとする為にも、指導者の役割は大きいものがあるそうです。



無事故を祈ってパレード 町交通安全協会

交通安全協会三股支部（支部長楠見吉雄）では、秋の全国交通安全運動の初日、9月21日に、無事故を祈って交通安全パレードを実施しました。各地区の交通安全協会役員及び婦人部、それに交通指導員など約50名が16台の自動車に分乗し、三股派出所の警察官の協力のもとに、町内をくまなくパレードしました。



男子宮村女子三股ママに栄冠

町バレーボール協会（会長原口利男）では秋季9人制バレーボール大会を去る9月23日武道体育館、勤労者体育センターで開催しました。

秋分の日の前日、連休とあって、町内の各地で種々の大会が開催されたせいもあって、参加チームが少なく、盛り上がりも今一步の感でしたが、それでも参加者は一生懸命にボールを追い、逆転から逆転の素晴らしいゲームが展開しました。

- 成績は次のとおり
- 男子 優勝 宮村壮年 第2位 三股壮年 第3位
 - 上米
 - 女子 優勝 三股ママ 第2位 三股愛球 第3位
 - つくし 第3位 東原ママ



G・B・審判講習会に40名参加

今年の7月27日発足した三股町ゲートボール委員会（会長草留久）では、第2回の3級審判講習会を去る9月7日老人センターで開催しました。今回は老人ばかりでなく、体育指導委員、児童委員それに一般の若い人達も多数参加し、講義と実技に真剣に取り組んでいました。午前中、審判員としての役割と任務、並びに審判技術についての講義を比江島、黒高両審査員が行った後筆記試験が行われました。午後はそれぞれ3人1組で実技のテストが行われ39名の受講者は最後まで熱心に受験しました。



祖廟殿で慰霊祭 第2地区

第2地区遺族会（会長畑中キミエ会員119名）は9月22日午後2時から戦没者合同慰霊祭を行いました。

この慰霊祭は日清、日露を始め先の大太平洋戦争において、只ひたすら祖国の勝利を信じ戦火に散華され、尊い犠牲となられた119柱の御霊を祭り慰めるために、大太平洋戦争以前より毎年行っているものです。

光明寺、広濟寺両導師の読教の中で、町長を始め公民館長、町遺族会など次々に焼香をささげ御霊の安らかな眠りを祈りました。



あなたのやさしさを隣人に—

赤い羽根「共同募金運動」



今年も十月一日から、赤い羽根の「共同募金運動」が始まります。

この運動は、お互いの助け合い精神によって、わたしたちの手で、めくまれない人たちの生活の向上をはかるなどの福祉活動に必要な資金を集めるものです。

この運動のシンボルである赤い羽根は、困ったときはお互いに助け合いながら、住みよい地域社会をつくろうというボランティアの心を表したのですが、古くは、あのロビンフッドも「正義と勇気」のしるしとして帽子につけていたといわれます。

昨年は、全国で約百四十三億

円の募金が集まり、生活に困っている人や社会福祉施設などに配分されました。

百四十三億円といえますと、国民一人当たりにして百四十二円の募金をいただいたことになりましたが、よりよい福祉をめざすにはまだまだ十分とはいえません。

共同募金の運動母体である社会福祉法人中央共同募金会では、いまの十倍、約一千億円(国民一人当たり千円)達成をめざして、みなさんのご協力をよびかけています。

今年も、あなたの胸に「正義と勇気」の赤い羽根を—。

『お知らせ』

議会の傍聴について

本町議会の傍聴人取締規則が九月八日改正になりました。

その中で個人で傍聴される方は、今までと変わりがありませんが、カメラなど器具を携帯する場合は、事前に議長の許可を受けるようになります。事務手続きについては、議会事務局において行って下さい。

図書館の閉館が変わります

十月一日から閉館時間が三十分早くなります。今までの五時三十分閉館を、二月末日まで午後五時に変更します。御了承下さい。

「くらしと通信電話展」

とき 10月20日(土)～28日(日)
一〇:〇〇～十六:三〇

- ところ ナカムラデパート
- コーナーのご案内
- 昔の電話機いろいろ (20点)
- 都城電信電話のあゆみ
- 昔の電信、いまの電信

10月の納税

県 町 民 税
第 3 期
保 險 税
第 3 期

愛の「寄付」

三股町社会福祉協議会では忌明けを次の通りいただきました。故人の冥福をお祈りいたしますと共に社会福祉進展のために有意義に利用させていただきます。

- 便利な電話のいろいろ
- データ通信
- 電話フアックス
- 福祉電話
- 未来の通信
- ポケットベル
- その他 (30点)

電報電話局

三股町の人口

昭和54年10月1日現在

人口	17,254人	出生	22人
男	8,166人	死亡	9人
女	9,088人	転入	88人
世帯数	5,307戸	転出	51人
		前月比	+50人

- 納入者 故人名 地区 金額
- 神宮司典生 神宮司 山王原 三万円
 - 永山アキエ 永山常徳 榎山 一万円
 - 本村ナカ 本村進 田上 一万円
 - 崎田明 崎田テル 田上 一万五千元
 - 大山スミエ 大山吉美 植木 五万円
 - 宮里美徳 宮里ツル子 小サ 五千元
 - 大田アサ子 大田実 東原 三万円
 - 桑畑ハツエ 桑畑松義 上新 三万円
- 一般寄付者
別府次夫 餅原 六千十六円